

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日	令和5年11月1日～11月2日 (17:00 ~ 18:30)
-----	-----------------------------------

1.初期支援(はじめてのかかわり)

メンバー	小規模多機能ホーム大道職員11名
------	------------------

◆前回の改善計画に対する取り組み状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
前回の課題について取り組みましたか?	2人	9人			11人

前回の改善計画

○利用者だけではなくご家族の要望にも応えるよう問い合わせ時、契約時からしっかりと利用者の置かれている環境を把握できるよう丁寧に聞き取りや相談に時間をかけ質の高い支援ができるよう努力する。

前回の改善計画に対する取り組み結果

○ご家族からは連絡帳や送迎時に少々の情報交換はできている。それだけではなくさらに情報を必要とする。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
(1) 本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?		6人	5人		11人
(2) サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	6人	5人			11人
(3) 本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いの声掛けや気遣いができていますか?	2人	8人	1人		11人
(4) 本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	3人	8人			11人

できている点

200字程度で、できてないことと、その理由を記入すること

○利用者が必要としている支援だけではなくご家族がにも支援を行えるよう努めています。
○ご家族には常日頃から困りが都などが起こったら遠慮することなく何でもご連絡いただくようお願いしている 依頼があった時 には必要な支援が即提供できるよう最大限努めている。
○利用者本人の不安や疑問に丁寧に耳を傾けている。

できていない点

200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること

○送迎時や訪問時に情報収集を行うが思うような返答がご家族よりいただけないことがある。
○送迎業務にゆったりとした時間が取れず短時間のご家族との会話から情報が聞き出せていないことがある。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

ご家族とのコミュニケーションを図る時間を設けるよう工夫し不安や困っていることを引き出すよう努力し利用者への支援の質をあげていくよう努める。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年11月1日～11月2日 (17:00 ~ 18:30)

2. 「～したい」の実現(自己実現の尊重)

メンバー 小規模多機能ホーム大道職員11名

◆前回の改善計画に対する取り組み状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
前回の課題について取り組みましたか？	2人	7人	2人		11人

前回の改善計画

○利用者全員の要望を把握し理解し満足していただくよう聴く力を強化する。

前回の改善計画に対する取り組み結果

○朝の申し送りや定例会議などで利用者の事を話し合い個々の支援に役立てることが出来た。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
(1) 「本人の目標(ゴール)」がわかっていますか？	4人	4人	2人	1人	11人
(2) 本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか？		9人	1人	1人	11人
(3) 本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか？		9人	1人	1人	11人
(4) 実践した(かかわった)内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応にいかせていますか？		3人	7人	1人	11人

できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

○利用者のご要望を職員全体で把握し定例会議を通じ情報を周知し、改善策など話し合い利用者の支援に役立てることが出来ている。

○利用者との意思疎通に努めるための傾聴とゆっくりと話しかける事が出来ている。

○スケジュールに応じた集団支援だけではなく各々に体調に合わせた個別支援を設けて支援している。

できていない点

200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること

○以前のように商業施設などへ外出ができていない

○コロナ感染対策の為ドライブに加えて目的地にて自由に楽しむという事ができていない。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

○外出などコロナ以前のような飲食なども含め楽しんで頂く環境を整えていけるよう工夫し心身ともに活動できるよう支援していく。

事業所名 小規模多機能ホーム大道

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日	令和5年11月1日～11月2日 (17:00 ~ 18:30)
-----	-----------------------------------

3.日常生活の支援

メンバー	小規模多機能ホーム大道職員11名
------	------------------

◆前回の改善計画に対する取り組み状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
前回の課題について取り組みましたか?		10人	1人		11人

前回の改善計画

○利用者一人ひとりの暮らし方や思いをくみとりその人に合った支援を行えるよう情報収集に努める

前回の改善計画に対する取り組み結果

○利用者の体調や要望を皆で把握することができ周知し個々の支援に生かすことが出来た。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
(1) 本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?		6人	5人		11人
(2) 本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	6人	5人			11人
(3) ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	2人	9人			11人
(4) 本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	4人	7人			11人
(5) 共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	3人	8人			11人

できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- 職員ミーティングや朝の申し送りなどで情報共有できているので利用者の体調などその幾度把握し支援できている。
○職員は利用者の体調変化を見逃すことなくミーティングなどで「発言、共有している」
○利用者本人の残存機能を日々意識しながら食事、入浴、排せつの介護支援を行っている。

できていない点

200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること

- 安全ばかり優先するあまり本人のストレングスを後回しにすることがある。
○以前の暮らし方の情報を探ったりするが10個以上と意識すればそれ以下です。
○日常の会話の中に昔の事(以前の暮らし)現在や未来に向けての話が多く見つけることが少なかったように思う。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

- 利用者本人の以前の暮らしなど差支えない範囲で情報収集し気持ちよく支援できるよう役立てていく。

事業所名 小規模多機能ホーム大道

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年11月1日～11月2日 (17:00 ～ 18:30)

4.地域での暮らしの支援

メンバー 小規模多機能ホーム大道職員11名

◆前回の改善計画に対する取り組み状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
前回の課題について取り組みましたか?	1人	8人	1人	1人	11人

前回の改善計画
○ご家族はもちろん利用者の交友関係がずっとつながっていけるよう情報収集を強化して行い続けて質の良い支援ができるよう努力する。
前回の改善計画に対する取り組み結果
○利用者やご家族との会話に時間をかけ重視し職員間で情報共有を行い質の高い支援ができた。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
(1) 本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	3人	5人	2人	1人	11人
(2) 本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?		8人	2人	1人	11人
(3) 事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?		9人	1人	1人	11人
(4) 本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域資源等を把握していますか?		3人	7人	1人	11人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
○家族との会話や職員間で情報を共有することによって本人のこれまでの生活スタイルやご自宅での過ごし方等は把握できている。 ○若い時に勤めていた仕事内容や家族の思い出などお話しいただき支援に役立てることができています。 ○月に一度御自宅に訪問した際にはどのようにご自宅にて過ごされているのかわかりしより良い支援ができるよう努めている。	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
○コロナ禍の為地域の情報収集することが困難を感じる。 ○未だ地域交流室の使用制限が解除されず民生委員や地域の方々、サークルの方々の来所がほぼ無くなったため。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
○これからも利用者、職員、家族間で情報共有していき安心して過ごしていける支援を行っていく。	

事業所名 小規模多機能ホーム大道

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年11月1日～11月2日 (17:00 ~ 18:30)

5.多機能性ある柔軟な支援

メンバー 小規模多機能ホーム大道職員11名

◆前回の改善計画に対する取り組み状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
前回の課題について取り組みましたか?		9人	2人		11人

前回の改善計画

○地域密着型事業所として地域資源を生かした交流を深めるよう努力し多様なサービスができるよう努力する。

前回の改善計画に対する取り組み結果

○やはりコロナ禍が収束しないため積極的に外部の方々との交流ができなかった。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
(1) 自分たち事業所だけで支えようとせず、地域資源を使って支援していますか?		4人	7人		11人
(2) ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	8人	3人			11人
(3) 日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	7人	4人			11人
(4) その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	6人	5人			11人

できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

○利用者の体調の変化には気を付けて観察しその状況に合わせて介護、支援できている。
 ○それぞれの利用者、ご家族のニーズに合わせ「通所」「宿泊」「訪問」を提供することが出来ている。
 ○利用者の「変化」には敏感に気づき職員全体で周知し支援に役立てることが出来ている。

できていない点

200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること

○ご家族の事情により住宅環境の整備ができていない。
 ○地域の資源とかかわりがあるのは感じているがコロナ禍により積極的に活用できなかった。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

○まずは地域住民の方々と積極的に会話などで関わりをもち情報共有をし信頼関係を深めていき地域資源をしっかりと活用していくよう努力する

事業所名 小規模多機能ホーム大道

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年11月1日～11月2日 (17:00 ~ 18:30)

6. 連携・協働

メンバー 小規模多機能ホーム大道職員11名

◆前回の改善計画に対する取り組み状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
前回の課題について取り組みましたか?	2人	2人	4人	3人	11人

前回の改善計画

○コロナ終息の際には本来の地域交流と各機関との連携や情報交換を活発に行い支援に役立てる。

前回の改善計画に対する取り組み結果

○今年度から運営推進会議を最低少人数で行うことが出来た その影響でご近所様と情報交換でき地域交流を少々ではあるが強化することが出来た。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
(1) その他のサービス期間(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)と会議を行っていますか?	2人	3人	3人	3人	11人
(2) 自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?		4人	4人	3人	11人
(3) 地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか?		2人	6人	3人	11人
(4) 登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?			7人	4人	11人

できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- 毎年2回消防訓練を行いつている。消火器の使い方訓練に地域住民の方に参加いただいたこともある。
○管理者やケアマネが外部との会議など行い参加されその内容を職員共に共有しています。
○看護師やケアマネが医療と連携し情報共有を行い支援に役立てることが出来ている。

できていない点

200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること

- 未だに収束しないコロナ禍の事を考えると地域の方々にお越しいただいたりするのは避けたいと考えしう。
○年一度の夏祭りにはご家族を招待し大規模なイベントを行っていたが現在コロナ「感染対策の為できていない。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

- ご近所さの高齢者の方やお困りの方々にも目を向け事業所として活用いただき役立っていきたい。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年11月1日～11月2日 (17:00 ~ 18:30)

7. 運営

メンバー 小規模多機能ホーム大道職員11名

◆前回の改善計画に対する取り組み状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
前回の課題について取り組みましたか？		10人	1人		11人

前回の改善計画

○コロナ禍終息に向け地域の方々や資源を十分に活用し運営に繋げ利用者に喜んでいただくよう努力する。

前回の改善計画に対する取り組み結果

○収束しないコロナ禍の中苦情や要望などを含めしっかりと利用者の気持ちをくみとることが出来た。しかし地域の方々との交流が充分ではなかった。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
(1) 事業所のあり方について、職員として意見を言うことができていますか？	2人	9人			11人
(2) 利用者、家族、介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか？	3人	8人			11人
(3) 地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか？		5人	6人		11人
(4) 地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取り組みを行っていますか？		4人	4人	3人	11人

できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- 利用者本人が話したことや家族からの要望を職員で情報共有して介護改善の実施ができている。
 ○利用者やご家族からの意見や苦情はすぐに職員間で共有し支援に反することが出来ている。
 ○苦情ではないが財布がなくなったとお隣の高齢者から申し出があったが管理者が対応していた。

できていない点

200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること

- 地域の方々からの苦情は伝えられたことがないのでわからない。
 ○コロナが収まらず地域の方々との交流する取り組みができていない

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

- コロナ禍のためできなかった地域との密な交流の機会を設けて情報共有に役立出ていきたい。

事業所名 小規模多機能ホーム大道

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年11月1日～11月2日 (17:00 ~ 18:30)

8.質を向上するための取り組み

メンバー 小規模多機能ホーム大道職員11名

◆前回の改善計画に対する取り組み状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
前回の課題について取り組みましたか?	2人	6人	2人	1人	11人

前回の改善計画

○内部研修をしっかりと行いスキルアップしていく。外部研修に関してはコロナの影響を鑑みながらも資格取得を目指していく。

前回の改善計画に対する取り組み結果

○毎月勉強会や会議などで学習しスキルアップすることができた。外部研修に関しては積極的に参加することが出来なかった。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
(1) 研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	4人	4人	2人	1人	11人
(2) 資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	2人	1人	4人	4人	11人
(3) 地域連絡会に参加していますか?		2人	4人	5人	11人
(4) リスクマネジメントに取り組んでいますか?	3人	7人	1人		11人

できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- 事故につながる以前の発見や気づきを会議や申し送りなどで皆で共有することが出来ている。
 ○職場内での研修や勉強会、また権利擁護委員会などで毎月学習しています。
 ○他職員にも協力してもらい資格取得を目指すことが出来ている。
 ○常にリスクマネジメントを心がけ皆で情報共有し安全な支援ができています。
 ○毎朝コロナ感染対策について注意喚起しリスクマネジメントに努めることが出来ている。

できていない点

200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること

- コロナ禍により外部への研修ができない またパソコンなどのスキルや情報も乏しくこの年齢からはこれ以上のスキルアップは望まなくてもいいと思ってしまっている。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

- 資格取得 外部研修など全職員で意識し参加していきたい。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年11月1日～11月2日 (17:00 ～ 18:30)

9.人権・プライバシー

メンバー 小規模多機能ホーム大道職員11名

◆前回の改善計画に対する取り組み状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
前回の課題について取り組みましたか?	3人	8人			11人

前回の改善計画

○今後ともさらにプライバシー、権利擁護を学習し利用者に生き生きと人生を送っていただくよう努める。

前回の改善計画に対する取り組み結果

○職員間で情報共有し利用者の自由で穏やかな生活が送れるよう支援できた。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
(1) 身体拘束をしていない	7人	4人			11人
(2) 虐待は行われていない	9人	2人			11人
(3) プライバシーが守られている	5人	6人			11人
(4) 必要な方に成年後見制度を活用している				11人	11人
(5) 適切な個人情報の管理ができている	6人	5人			11人

できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

○虐待に関して皆で話し合う機会を持ち利用者の安全を保ち虐待を行うことが無いようこら掛けている。
 ○拘束など行わず利用者の自由を優先しているため笑顔が常に見られます。
 ○トイレ介助やおむつ交換などプライバシーに配慮しなければいけないことには敏感に行っている。
 ○自分の行動に責任をもっていくよう心がけている 利用者が不穏になれば自分の対応はどうであったか適切であったかを振り返って見直している。

できていない点

200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること

○成年後見人制度に関して学習はしているが現在活用されている方はいない。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

○会議や話し合いの機会をもち職員間で虐待や拘束の無い支援を行っていくよう努力していく。